

令和3年度 事業所向け 放課後等デイサービス評価表 集計結果

公表日: 令和5年3月15日

放課後等デイサービス ばれっと府中

配布:職員 8名

事業所番号: 1353800483

有効回答:職員 8名

		チェック項目	はい		どちらともいえない		いいえ		無回答		改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が(子どもの過ごす)指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	2つ3つと遊びが立て込んでくると、鬼ごっこや追いかけっこをするスペースの確保は難しいですが、静かに遊ぶ分には十分なスペースがあり、利用定員とスペースの関係が適切だと言えます。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	38%	4	50%	1	13%	0	0%	人員配置基準は満たしているものの、状況によっては不十分と思われることもあるので、声をかけあったり、子どもから目を離さないよう連携を取ったり、療育の知識・経験を深めたりと、個々の支援力とチームワークを高めていきたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	38%	4	50%	1	13%	0	0%	キッチンを除き、段差なく床一面フラットな状態となっております。ただ、車椅子の方への配慮やトイレなどにスロープ・手すりがなく、バリアフリーへの配慮を検討していきたいと存じます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	63%	2	25%	1	13%	0	0%	業務改善のPDCAサイクルに、特に勤務する時間が短い職員が参画できていない状況もあるので、職員間で情報共有しながら、LINEなどのツールを使用し参画しやすい体制を整えていきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	今回実施した評価表を基に、業務改善につなげてまいります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	25%	4	50%	2	25%	0	0%	今年が調査の初回であったため、まだ事業所のホームページで公開しておりませんが、結果がまとまり次第、公開いたします。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	38%	2	25%	3	38%	0	0%	外部評価をまだ実施していませんが、特に非常勤職員が「よく分からない」という認識である様子なので、事業所がどのような状況かなどを情報共有することから始めたいと存じます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	職員には、毎月、テーマを決め等動画で研修し、レポートを提出していただいています。今後も継続して実施していきたい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	保護者に毎回モニタリングを実施し、ニーズや課題を把握・分析しております。また、日々の子ども達の様子から同様に課題等をアセスメントし個別支援計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	75%	2	25%	0	0%	0	0%	常勤職員が中心となって活動プログラムを立案しておりますが、非常勤職員の意見も取り入れながら良い支援ができるようチームで活動を実施しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	どの曜日の子どもにも「集団遊び」「運動」「工作」「SSTやお出かけ」「季節のイベント」が体験できるよう予定を組んでおり、その活動内容に関しても、子どもの様子や状況、保護者のニーズなどに応じ、その都度、職員間で話し合ってお互いに固定化しないよう配慮しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	38%	4	50%	1	13%	0	0%	子どもが利用する時期や時間の長さに応じて、課題を設定して支援しておりますが、きめ細やかさがまだまだ不十分点があるのも確かなので、もっと細かい課題設定をしていきたい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	63%	3	38%	0	0%	0	0%	その日行われる支援の内容や役割分担について、その都度、確認をしているが、始業時間の違いや送迎の状況によっては、必ず打ち合わせができるわけではない状況にあります。場合によっては、支援の合間に確認や打ち合わせをすることもあり、臨機応変に対応しております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	50%	2	25%	2	25%	0	0%	職員により、始業時間と終業時間が異なることが多く、送迎なども含めると、必ず振り返りや気づいた点を共有できているかと言われると、難しい状況もあります。その場にいる職員で打ち合わせすることは多いので、後日に他の職員への情報共有を心がけております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	75%	2	25%	0	0%	0	0%	毎回、日々の支援に関して記録をとっておりますが、その全てが支援の検証・改善につながっているとは言い難いので、もっと記録を活かしていきたい。
	18	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	半年に1回、モニタリングを実施し、個別支援計画の見直しを判断しております。ただ、スタッフの中に、その情報が伝わり切れていない様子があるので、随時、伝えていきたい。

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	50%	4	50%	0	0%	0	0%	サービス担当者会議には、スタッフから日頃の様子を聴き取りした児童発達支援管理責任者が出席しております。ただ、場合によっては、日頃からよくかかわっている職員が参画した方が良い場合もあると考えられるので、状況に応じて参画を促していきたい。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	各学校と、下校時間や年間行事を始め、送迎時の急な変更やトラブルなども、電話や直接先生とお話ししながら細かく連絡調整しております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	25%	5	63%	0	0%	1	13%	現状、医療的ケアが必要な子どもの受け入れを行っていないため、主治医等との連携体制は整備されておりませんが、受け入れることがある場合は、しっかりと連携していきたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	0%	7	88%	1	13%	0	0%	必要に応じて児童発達支援事業所との情報交換を実施しているが、保育所や幼稚園、認定こども園等の情報共有・相互理解については今後の課題と言えます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供等しているか	2	25%	2	25%	3	38%	1	13%	まだ対象となる子どもがいないため実施には至っておりませんが、必要に応じて支援内容等の情報を提供していきたいと考えている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	50%	3	38%	1	13%	0	0%	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関との連携が、まだ十分に図れていないので、今後、連携を強化していきたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	25%	2	25%	4	50%	0	0%	コロナ禍の中、なかなか放課後児童クラブや児童館と交流する機会を作るのが難しい状況だが、近隣の公園で、ばれっと府中以外の子ども達と一緒に遊ぶ機会もあり、そういった機会も大切にしていきたい。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	1	13%	5	63%	1	13%	1	13%	地域自立支援協議会への参加に関しては、そのメンバーに選出されることから始めなければならない、参加しようにも参加できない状態。市のホームページに掲載されている情報を見て、その都度、内容を確認している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	75%	2	25%	0	0%	0	0%	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	50%	2	25%	2	25%	0	0%	定期的なペアレント・トレーニングを実施しているわけではありませんが、連絡帳や電話などで、必要に応じて助言や家庭での支援についてお伝えすることがあります。また、モニタリングを実施した際に、家庭での接し方について療育的見地からアドバイスすることがあり、今後も状況に応じて支援を実施していきたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	75%	2	25%	0	0%	0	0%	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	13%	5	63%	2	25%	0	0%	コロナ禍で、なかなか実施に至るまで及んでおりません。人数を限定しての実施やZoomの使用なども考慮に入れ、どのような形で保護者会を開催するか検討している段階。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	月1回、活動予定表を配布しております。また、不定期だが、ブログで日々の様子を発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	日々の連絡帳やお手紙だけでなく、メールやHUG（ネット上の支援ツール）などでも情報のやりとりをしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	38%	3	38%	2	25%	0	0%	月1回、地域ボランティアの読み聞かせに来ていただき子どもと交流を図っているが、事業所の行事に地域住民を招待するまではコロナ禍ということもあって実施できておりません。感染状況などを見ながら、どのような形で地域等に開かれた事業運営を図っていくか、十分に検討していきたい。
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	63%	3	38%	0	0%	0	0%	策定したマニュアルについて、周知が不十分な点もあると思われるので、周知を徹底していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	月に1回、避難訓練を実施しており、大人も子どもも非常災害時の対応が浸透してきている様子が見えます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	100%	0	0%	0	0%	0	0%	

非常時の対応	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	5	63%	3	38%	0	0%	0	0%	身体拘束に関して、対象となる児童がいなかったこともありますが、スタッフ間で話し合い、より詳細に内容を決定し、全ての保護者の理解を得る方向で準備を進めております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	63%	3	38%	0	0%	0	0%	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応をしておりますが、指示書のコピーを保管し、いつでも確認できるような体制にしていきたい。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	88%	1	13%	0	0%	0	0%	ヒヤリハットの作成・共有を図っておりますが、それを十分に生かした運営にまで至っていない部分もあるため、ヒヤリハット事例集を効果的に使用していきたい。